

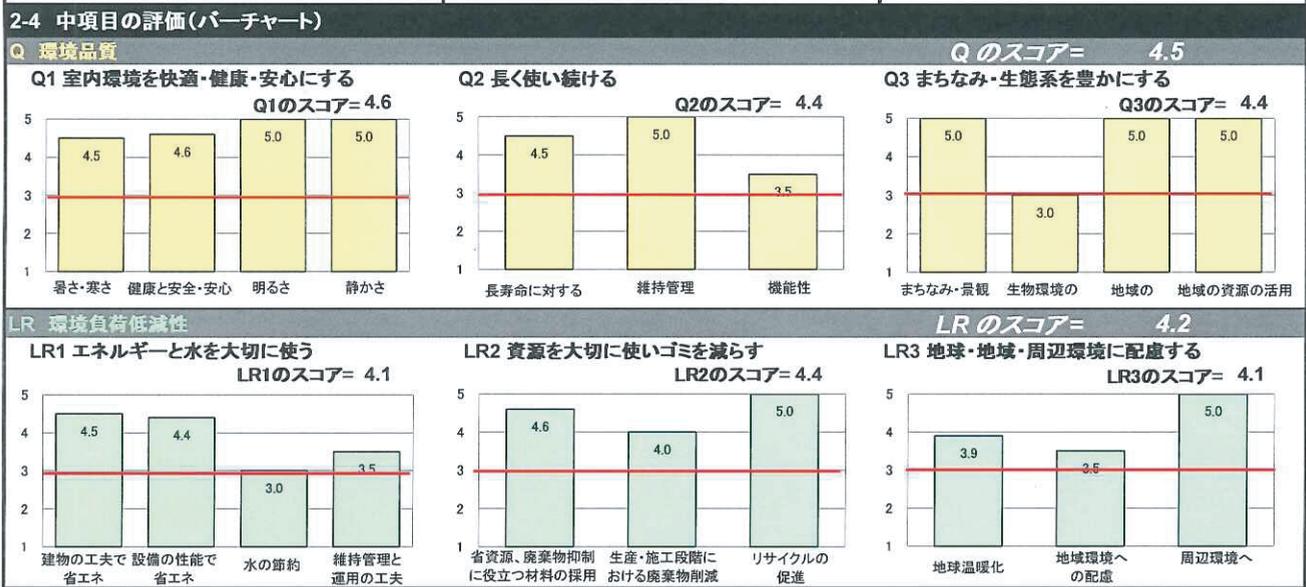
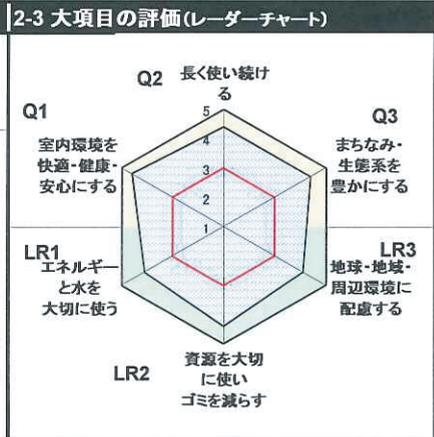
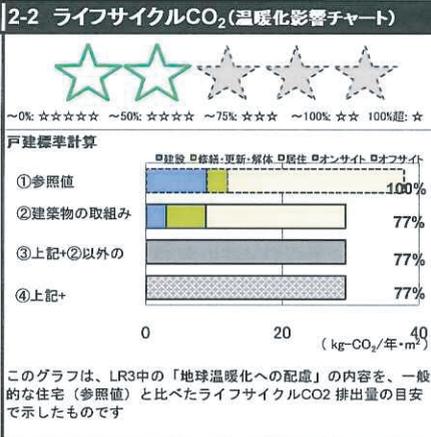
CASBEE® 戸建-新築

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE戸建-新築 (2010年版)

■使用評価ソフト: CASBEE_DH-NC_2010v1.2

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	Suzuki-house		仕様等の確定状況	建物の仕様	確定
竣工年月	2011年7月 竣工			持ち込み家電等	確定
建設地	千葉県木更津市祇園			外構の仕様	確定
用途地域	第1種 住居地域		<備考> ・竣工し、家電製品等も設置後に評価を実施 ・通風採光などのパッシブ性を重視		
用途地域	第1種 住居地域				
省エネルギー-地域区分	IV		評価の実施日	2011年8月1日	
構造・構法	木造軸組金物工法		作成者	有住 丈広	
階数	2		確認日		
敷地面積	517 m ²		確認者		
建築面積	83 m ²				
延床面積	146 m ²				
世帯人数	4人				



3 設計上の配慮事項

総合	その他
<p>○田畑が広がる農作地の中にあり、三方向を賃貸住宅に囲まれた、150坪と広大な敷地に建つ住宅であるため、その立地環境を考え、外部からの視線、通風、採光、そして眺望を楽しめる住宅環境を目指した</p> <p>○内外装の素材感を特に留意し、内外の境界を低くして、家族が集まる場の居心地に配慮した設計とした</p>	<p>○住み継がれる住宅をめざし、今後の家族構成にも配慮し、可変性に富んだ内部空間とした</p>
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>○次世代断熱仕様、樹脂性サッシの採用等により、外部からの侵入熱を減らし、冷暖房負荷の軽減</p> <p>○床、壁、天井などに、自然素材を使い、素材感のある雰囲気にした</p> <p>○壁紙には卵の殻を再利用した壁紙を使用し、環境負荷の軽減</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>○地盤調査に基づく安全な基礎方式と形状の検討</p> <p>○構造計算により耐震強度を高め、美しく堅牢で復元力のある木造SE工法の採用</p> <p>○間仕切り壁を減らし、可変性のある内部空間とした</p>
<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>○周辺の民家との調和を図り、軒の出や屋根勾配を揃えるとともに、色調や肌合いが経年変化を受ける素材などを外壁に使用</p> <p>○主要構造材には森林認証を受けた材料を使用</p>	<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>○給湯器には高効率(潜熱回収型)ガス給湯器の採用</p> <p>○照明にはLED器具の採用し、電球色を選択した</p> <p>○換気扇、照明に人感センサー付きを採用した</p>
<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>○壁紙には、卵の殻を再利用した壁紙を採用した</p> <p>○生産段階における廃棄物の削減に努め、施工現場においてはリサイクル推進に対する資料を作成、施工者に説明、実行した</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>○既存の樹木は、極力保存したうえで、新たに樹木や芝などを植栽した</p> <p>○敷地の過半を雨水が浸透しやすい仕上げとした。</p>